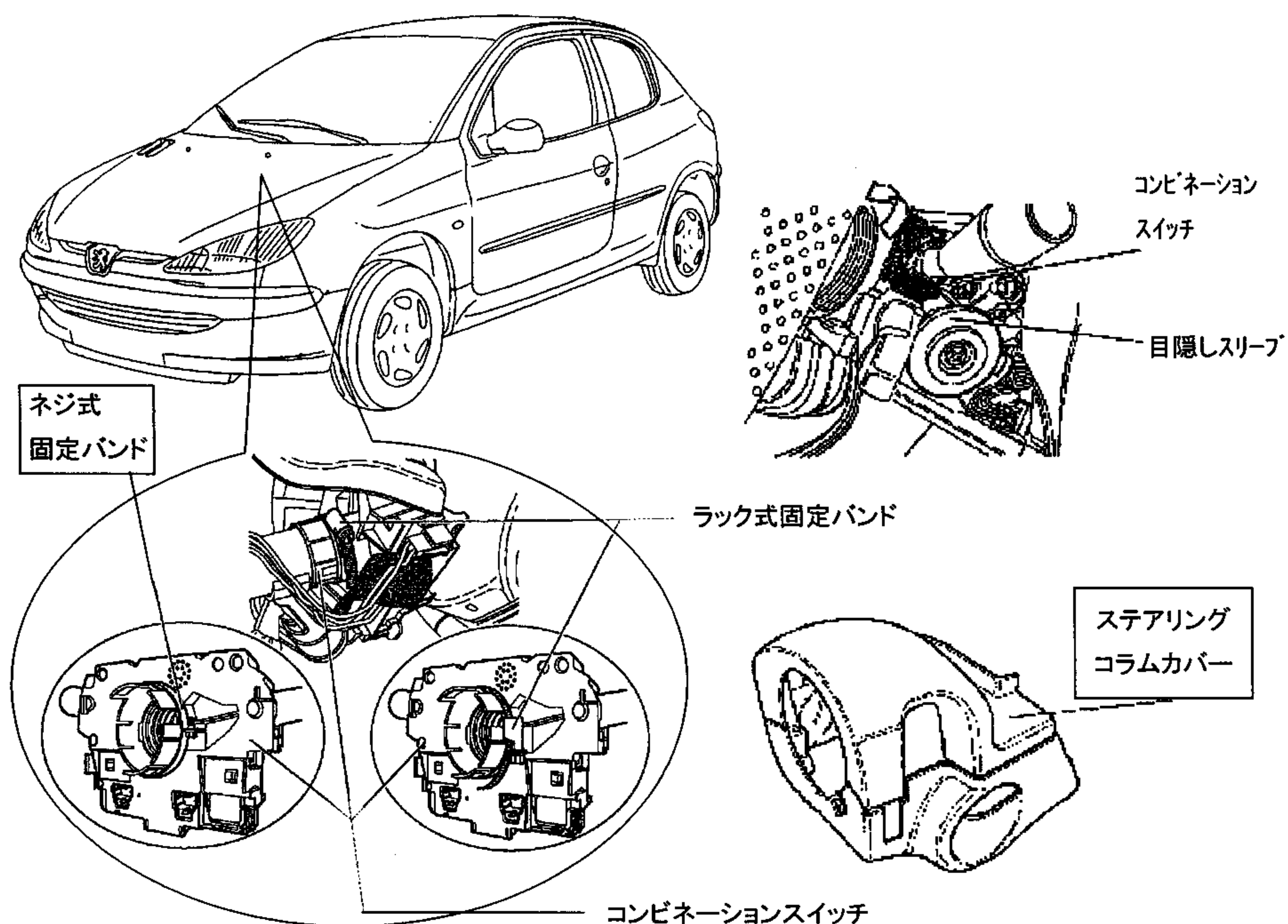


改善箇所説明図

内は交換部品を示す



不具合発生箇所

始動装置において、ステアリングコラムカバーを取り付けている前照灯等操作用コンビネーションスイッチの固定が不適切なため、当該カバーの位置がずれ、イグニッションキーを始動位置にした場合、キーとカバーとが干渉してキーの戻りが不十分となることがあり、スタータモータが回転し続けて当該モータが破損し、原動機の始動ができなくなり、最悪の場合、当該モータの配線が発熱により焼損するおそれがある。

改善内容

全車両、当該固定バンドを点検し、ネジ式のものはラック式と交換する。

全車両、ステアリングコラムカバーを対策品と交換する。

識別表示

左側のストラット上部に、白色のペイントでマークを表示する。